NAiS
松下電工

アクアファニチャー

オープン棚

施工説明書

●施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
●この施工説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

【表示マークの説明】
※誤った使い方をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

【絵表示の説明】
※誤った使い方をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容があることを告げるものです。
禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。 図の中の近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
必ず守る	この絵表示は、必ず実施していただく「強制」の内容です。

⚠警告

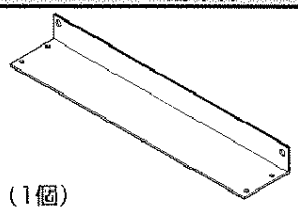
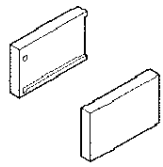
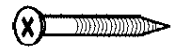
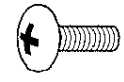
必ず守る	壁面への固定の際は、固定位置に必ず木桟があるか確認する。 木桟のない位置に固定すると、落下によるけがの原因となります。
	壁面への固定の際は、同梱の指定ねじを使用する。 指定以外のねじを使用すると、落下によるけがの原因となります。

⚠注意

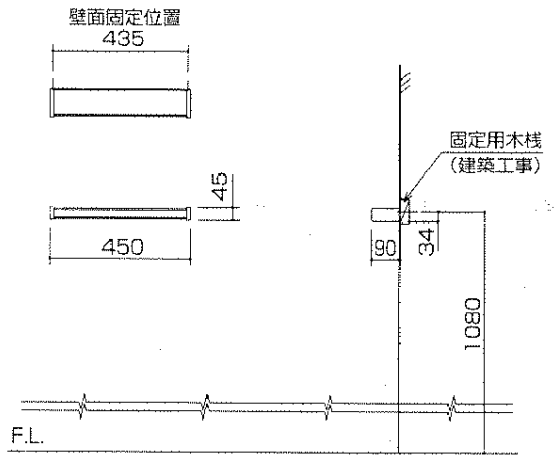
禁止	棚の上に1kg以上の物をのせない。 落下によるけがの原因となります。

7 同梱部品

●開梱後、まず同梱部品を確認してください。

オープン棚本体	オープン棚キャップ	落下防止バー	壁面固定ねじ	キャップ固定ねじ	ワッシャ
					
(1個)	(左右各1個)	(1本)	皿木ねじ 3.1×25(2本)	バインド小ねじ M3×8(4本)	M3用(4個) (外径φ6)

2 組立図



⚠注意

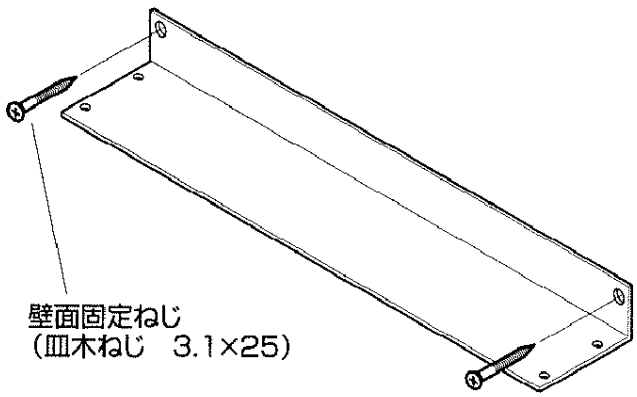
必ず守る

●壁面がコンクリート・タイルの場合
PYプラグを使用してください。
☆松下電工のPYプラグ(品番:PY2002)

●壁裏面に木桟がない場合
壁面前に木桟を取り付けるか、21mm以上の合板を貼り付けてください。
守らないと、落下によるけがの原因になります。

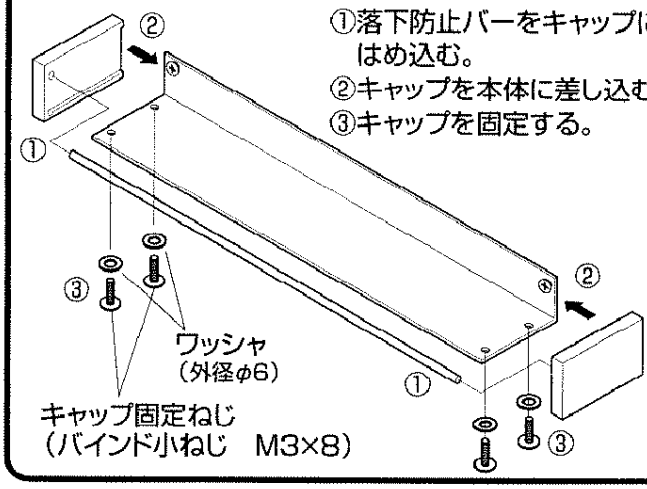
3 施工手順

1 本体を取り付ける



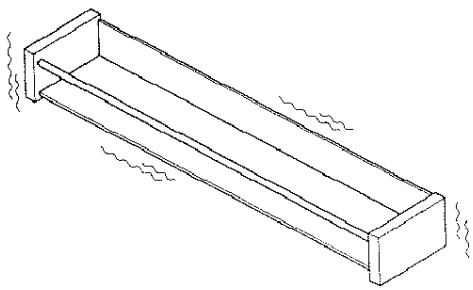
2 キャップ・落下防止バーを取り付ける

①落下防止バーをキャップにはめ込む。
②キャップを本体に差し込む。
③キャップを固定する。



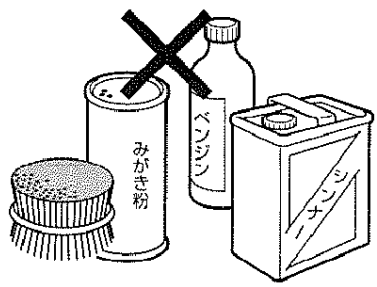
4 点検(仕上)

1 ガタツキがないかを確認する



2 きれいに清掃する

■柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとってください。汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませてふきとり、その後、水ふきし、最後によくしぼった布でふきとってください。



お願い

洗剤は研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。

- クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体を傷つけるおそれがあります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は、プラスチックや金属を腐食させるおそれがあります。

松下電工株式会社 ドレッシング事業部

〈本社〉〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 TEL(06)6908-1131(大代表)